

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年 4月21日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	原子炉建屋4階換気空調系排気ダクトにおいて、長さ1cm程度の亀裂が認められたため、当該亀裂部を点検・修理。 なお、亀裂部は応急処置を実施した。	GⅢ	4月15日
2	2号機	換気空調系タービン建屋給気処理装置入口外気温度指示計(U41-TIS215)において、オーバースケール(指示値の目盛板上限值超え)により指示を確認できないことが認められたため、当該指示計を点検・修理。	GⅢ	4月17日
3	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理設備計装用圧縮空気系の「ヒータ温度高」警報発生に伴い現場を確認したところ、廃棄物処理設備計装用圧縮空気系除湿装置(A)送風機のVベルト(2本)と楔が脱落していることが認められた。 当該送風機では2023年1月8日にも同じ不適合が発生しているため、原因調査・対策検討。 また、廃棄物処理設備計装用圧縮空気系除湿装置は他に2系統あるため、廃棄物処理設備圧縮空気系の除湿機能に影響はない。	GⅢ	4月17日